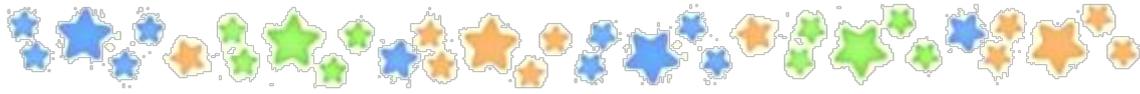


としょかん 図書館だより

へい せい ねん がつ ごう
平成30年7月号
しよ やま ちゆう おう しょう がつ ごう
城山中央小学校

ひと よ
おうちのひとと読みましょう



* 7月生まれの絵本作家 斉藤 洋

こころ ちも けい ぶつ かつ やく あた た さく ひん おお よう じ おとな たの ほん
心を持った動物たちが活躍する温かみのある作品が多く、幼児から大人まで楽しめます。どの本もほのぼの・わくわくとする物語ばかりです。著作は「やっぱりしろくま」や「ルドルフとイッパイアッテナ」「ペンぎんたんけんたいシリーズ」など。1952年7月16日生まれ。

としょしつ き みんな、図書室に来てね!



6月26日(火)朝の読書の時間に、図書委員が皆さんの教室にうかがいました。ポスターを見せながら多くの人の「図書室の利用」とみんなが守る「ルールとマナー」の呼びかけを行いました。



ほん よ そと あそ ぶ おな おもしろ ちよ ほん
本を読むことは外で遊んだりスポーツをしたりすることと同じぐらい面白いのになあ。「雨で外遊びができない日」「なにもない日」「息ぬきしたい日」じゃないけど、今日はまず図書室に行ってみるか。

としょしつ し 図書室からのお知らせ

* 夏休み前の特別貸出について

- 借りる日: 7月17日(火) ~ 25日(水)
- 返す日: 9月5日(水)まで
- 借りられる本の数: 6冊まで

なつやす なが はなし
夏休みは長いお話も
ゆっくり読めるね!



知ってる？郷土のえらい人 ～蒲生君平～

1786年、江戸時代中期に宇都宮新石町（栃木県宇都宮市小幡一丁目）の油屋の四男として生まれました。幼いころから大変読書好きで、近所の火事を明かりとして屋根の上で読書をしたという逸話も伝えられています。

歴代の天皇の墓が荒れ果てていることを嘆き、近畿地方の天皇の墓を調査して『山稜志』をまとめあげました。この本のなかで、日本独特の古墳の形を「前方後円墳」と名づけました。『山稜志』は勤皇思想の中心的書物として多くの幕末の志士たちにひっぱりだことなり熱心に読まれました。46歳で他界。宇都宮市の蒲生神社に祭神として祀られています。

*もっと詳しく知りたい人は、図書室にある「絵ものがたり 蒲生君平」を読んでください。



おはなし給食 ②

テーマ「サッカーワールドカップ ロシア大会」

6月21日（木）のおはなし給食では、14日から始まった「サッカーワールドカップ ロシア大会」にちなみ、ロシア料理の「ボルシチ風スープ」と「ピロシキ」が献立となりました。



お昼の校内放送では、開催国のロシアがわかる「行ってみたいな、あんな国こんな国」（岩崎書店）という本を図書委員のK. Aさんが紹介してくれました。ロシアについてもっと知りたくなった人は、図書室で借りてください。



先生の本棚

「さいはての彼女」 原田ハマ / 著 角川書店



なかやませんせい
中山先生

このお話は、バリバリの女社長「涼香」がサマーヴァカンスの手配を秘書に依頼するところから始まります。予定では、沖縄で高級ホテルに泊まり高級車を予約、すべて一流のサービスを受けるはずだったのですが・・・。

なんと到着したのは北海道の女満別！？おまけに用意されていたのは廃車寸前のポンコツ軽自動車！？涼香は途方にくれますが、そこでひとりの少女と出会って・・・。

北海道の雄大な自然と魅力的な登場人物は、誰が読んでも楽しめること請け合い。爽やかで温かい気持ちにさせてくれる1冊です。ぜひ読んでみてください。

